

(参考資料としての利用に限る)

Microsoft IIS7.x サーバ証明書エクスポート方法

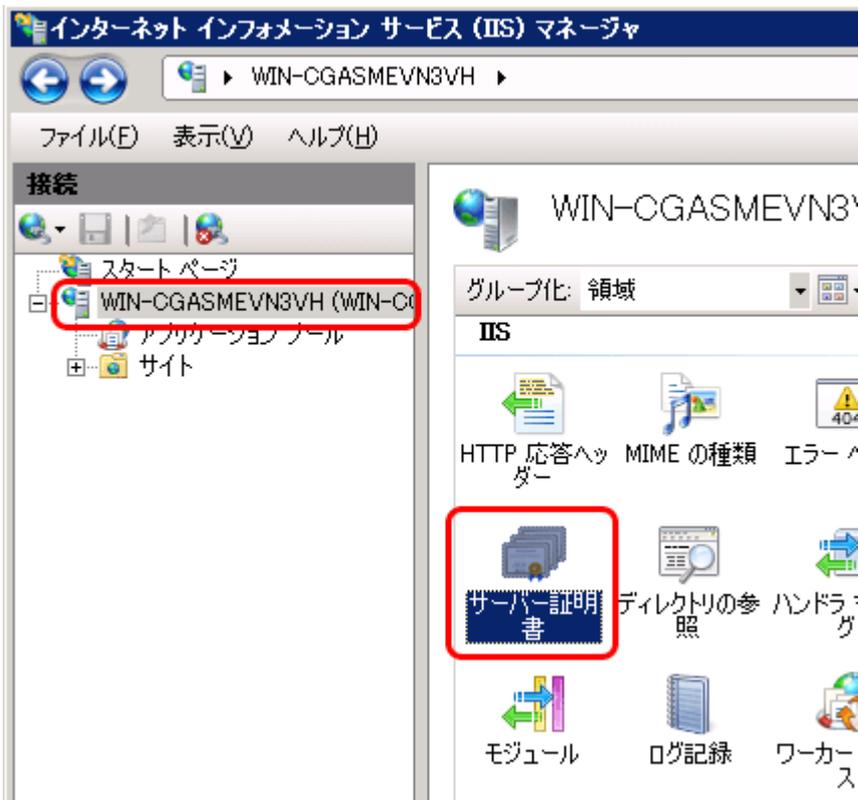
1. はじめに

IIS7.x 環境下での、サーバ証明書および秘密鍵をエクスポートする手順を以下に説明します。

2. Windows Server 2008 からのサーバ証明書と秘密鍵のエクスポート

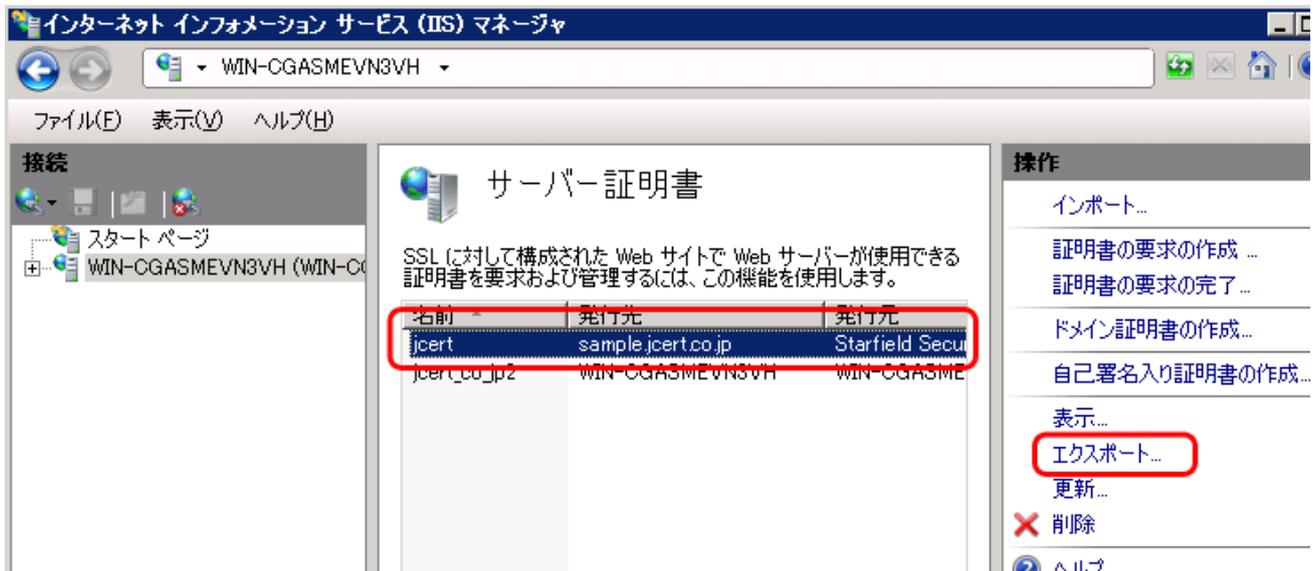
(1) 【スタート】 → 【コントロールパネル】 → 【管理ツール】 → 【インターネットインフォメーションサービスマネージャ】 の順にアクセスします。

以下の画面が開きますので、【サーバ証明書】をダブルクリックします。



(2) エクスポートしたいサーバ証明書を選択、右側の操作メニューの【エクスポート】をクリックします。

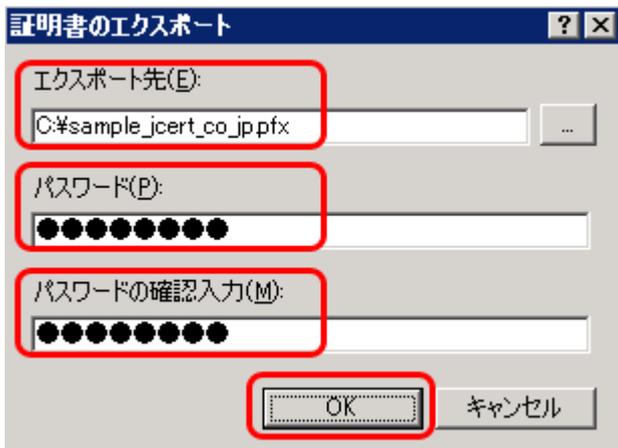
なお、認証局証明書（中間証明書）をも同梱のうえ、エクスポートさせたい場合は、別途 (4) 以降に記載の手順にてエクスポートしてください。ただし、マルチドメイン証明書やワイルドカード証明書など、発行済証明書を別サーバの異なる IIS にインポートするためにバックアップ（エクスポート）する場合にはこのまま進んでください（手順 (4) 以降に進まないでください）



(3) バックアップを保存する場所とファイル名を指定します。【・・・】をクリックして選択します。拡張子は .pfx が利用されます。

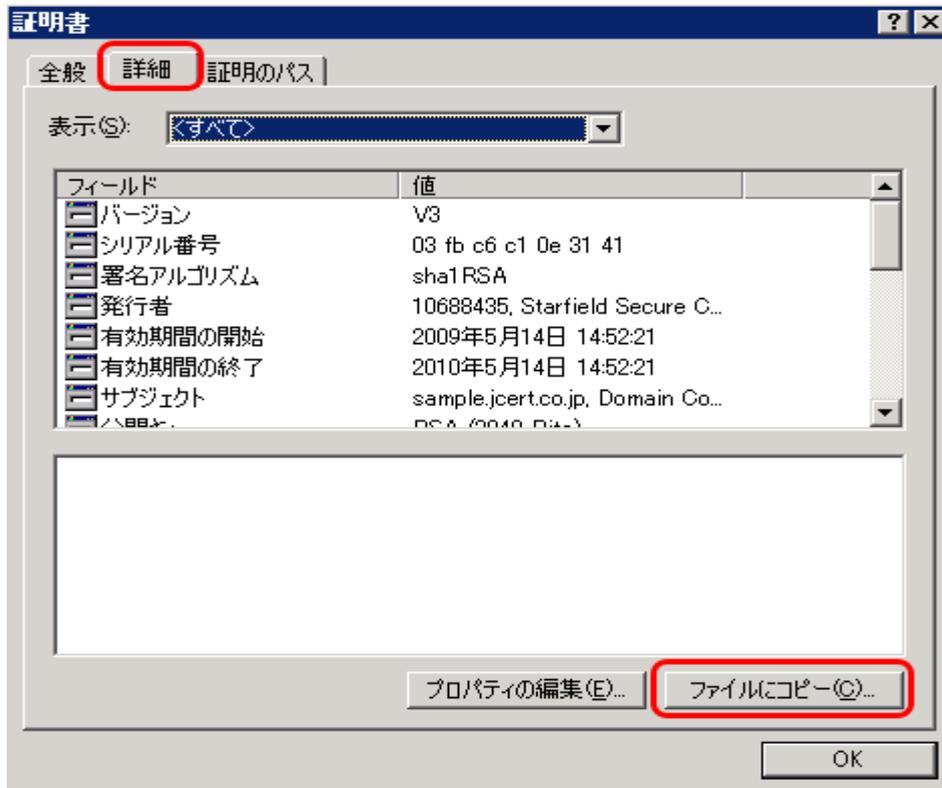
暗号化のため、パスワードを入力します。ここで入力したパスワードを紛失するとバックアップが利用できなくなってしまうので、取り扱いには十分注意してください。

パスワードを 2 度入力後、【OK】をクリックします。

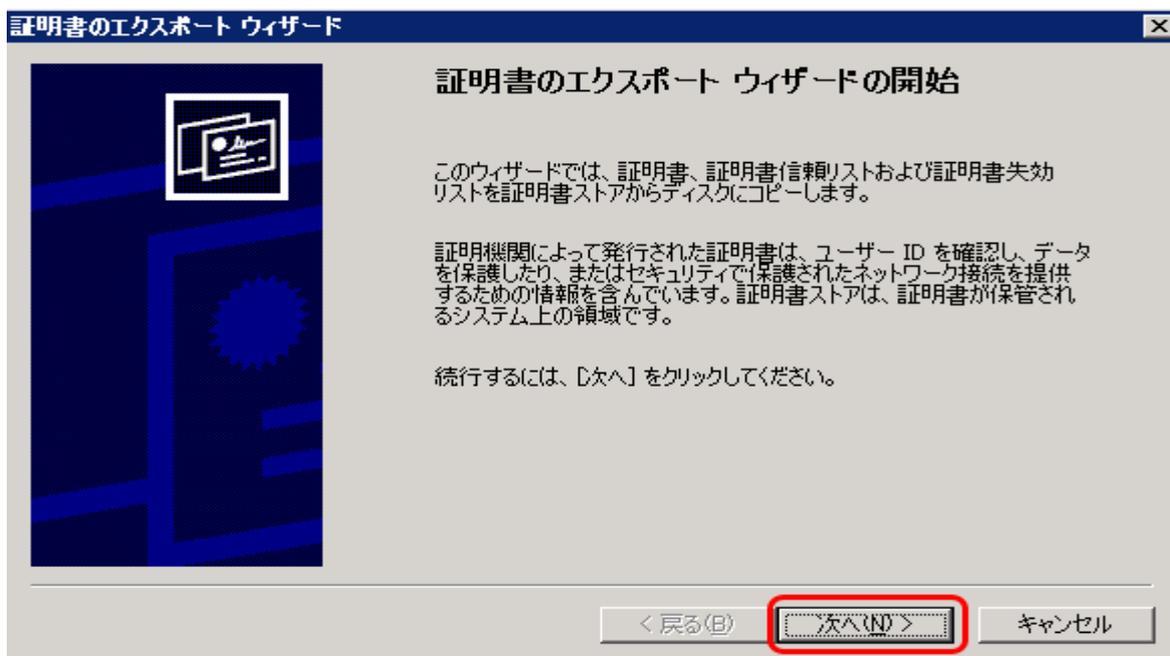


以上で、サーバ証明書と秘密鍵の同梱ファイルのエクスポートは完了です。

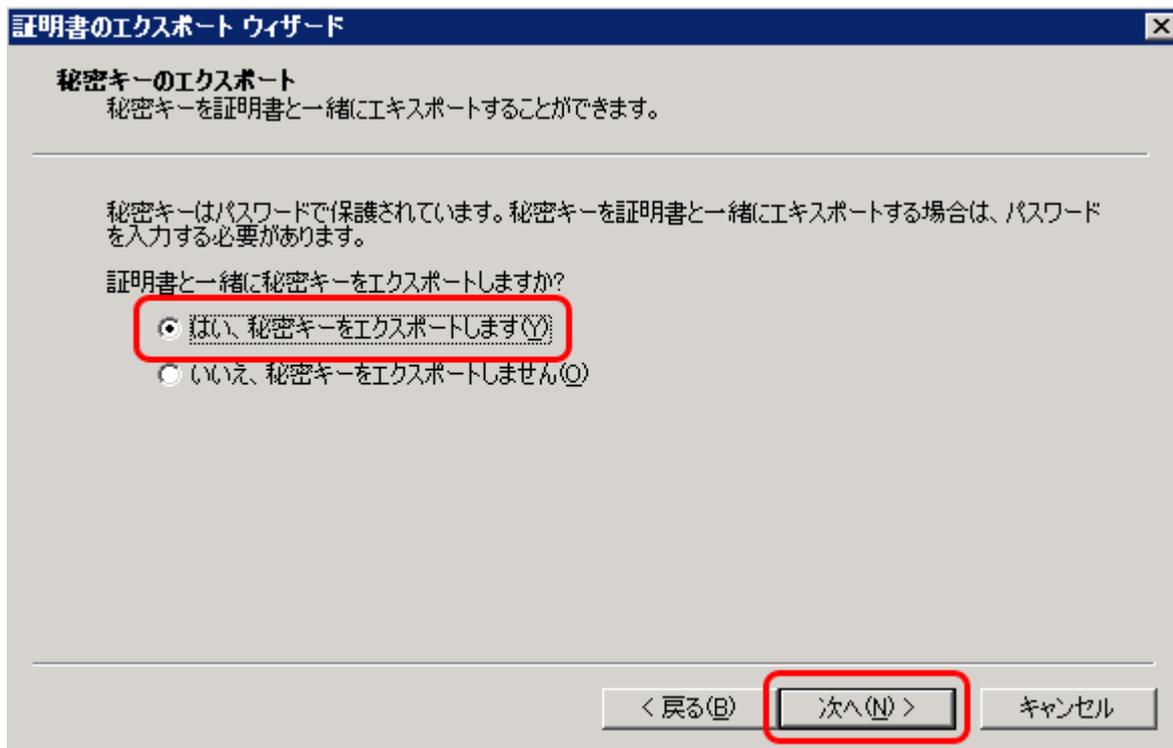
(4) エクスポートファイルに認証局証明書（中間証明書）も同梱させたい場合は、本ページ挿絵に該当する画面において、エクスポートさせたい証明書ファイルを「ダブルクリック」します。 サーバ証明書の詳細が表示されますので、【詳細設定】タブを選択し【ファイルにコピー】をクリックします。



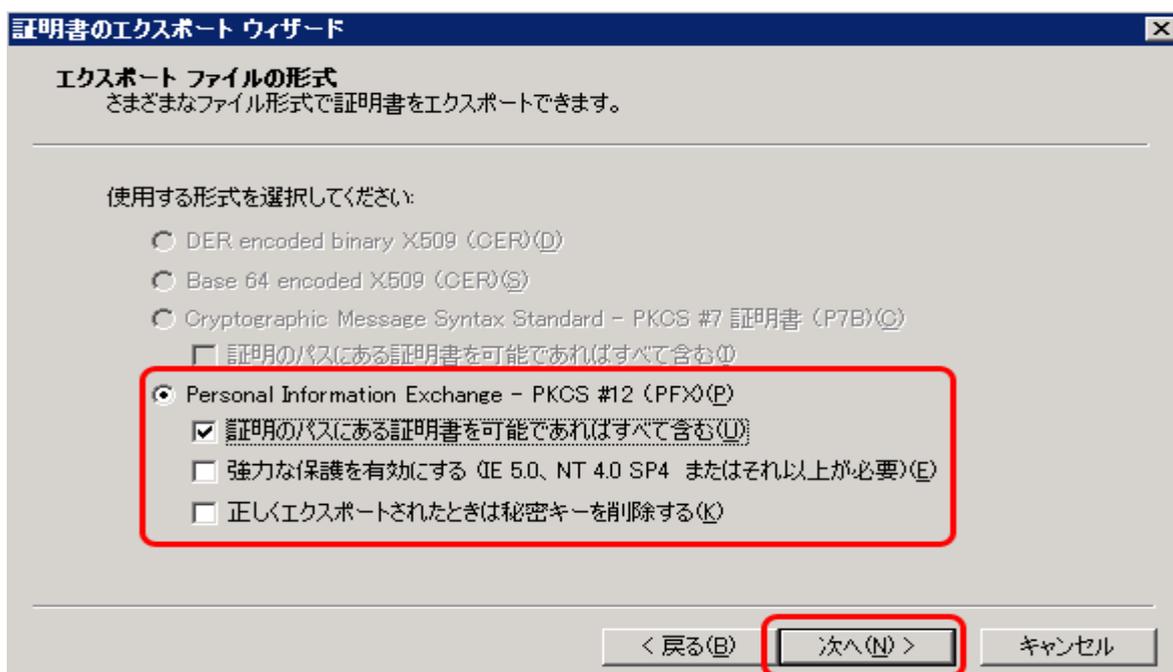
(5) 証明書のエクスポートウィザードが立ち上がりますので、【次へ】をクリックします。



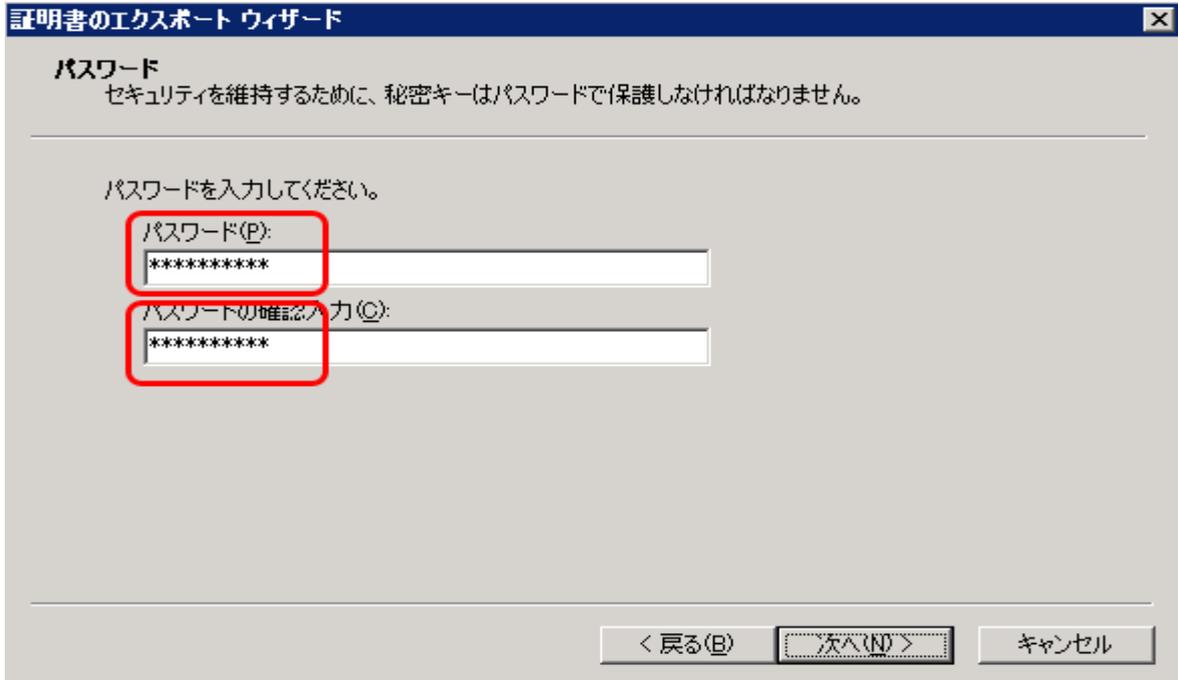
(6) 秘密鍵のバックアップを取るか聞かれますので、【はい、秘密キーをエクスポートします】を選択し【次へ】をクリックします。



(7) バックアップの形式を選択しますが、秘密鍵と同時にサーバ証明書をバックアップする場合、PKCS #12 形式となります。 認証局証明書（中間証明書）を PKCS#12 に同梱させたい場合は、ここで必ず【証明書パスにある証明書を可能であればすべて含む】にチェックを入れてください。 なお互換性のため、【強力な保護を有効にする】のチェックは外します。 【次へ】をクリックします。

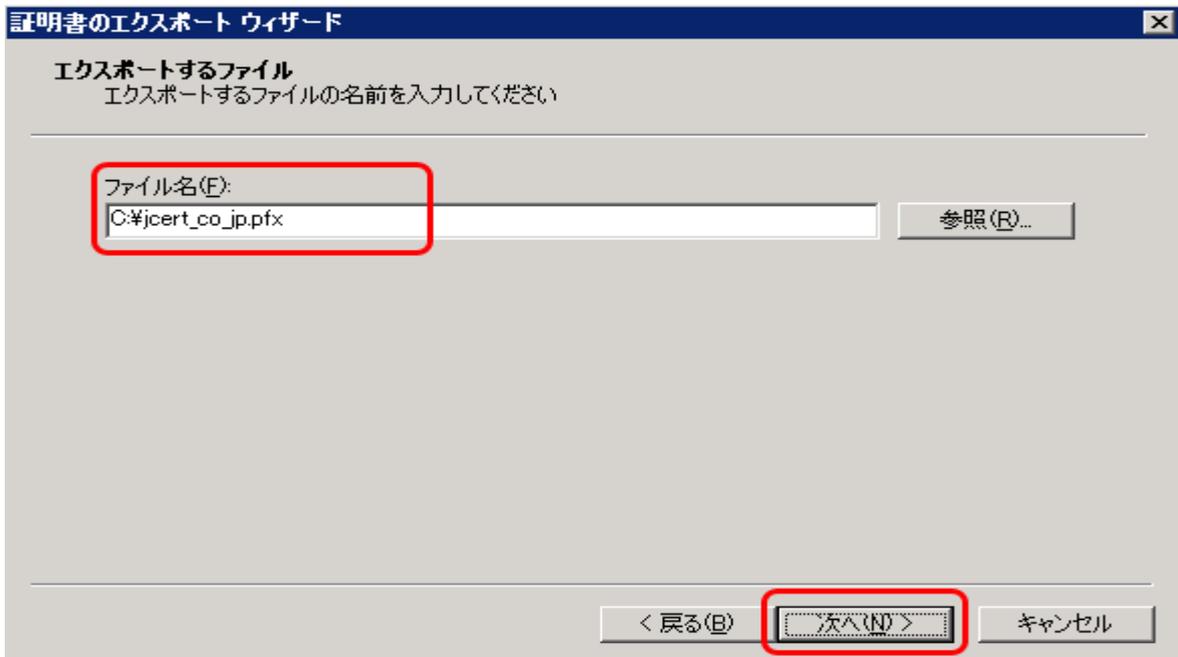


(8) バックアップする秘密鍵はセキュリティを確保するため、暗号化されたものが保存されます。暗号化のため、パスワードを入力します。ここで入力したパスワードを紛失するとバックアップの利用できなくなってしまうので、取り扱いには十分ご注意ください。パスワード入力後、【次へ】をクリックします。



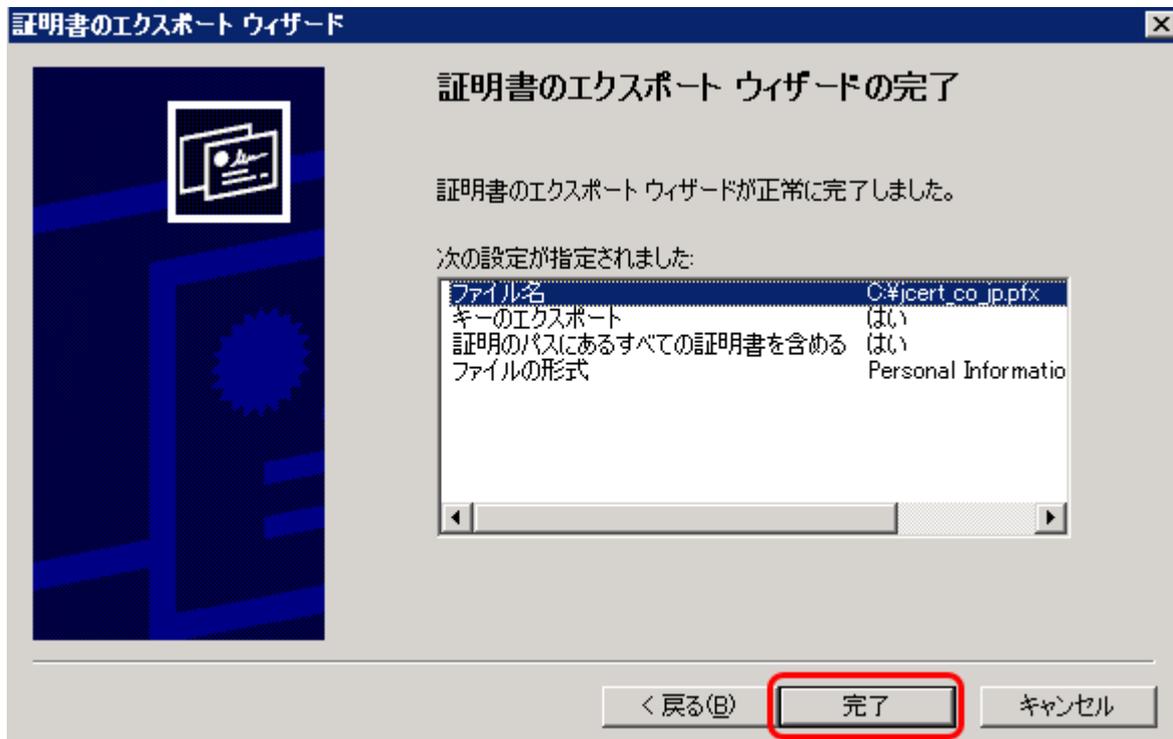
The screenshot shows a dialog box titled "証明書のエクスポート ウィザード" (Certificate Export Wizard) with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "パスワード" (Password). Below it, a message reads: "セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護しなければなりません。" (To maintain security, the private key must be protected with a password). A sub-heading says "パスワードを入力してください。" (Please enter the password). There are two text input fields: "パスワード(P):" (Password) and "パスワードの確認入力(C):" (Confirm password). Both fields contain eight asterisks. The "パスワード(P):" field is highlighted with a red rectangle. At the bottom, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel). The "次へ(N) >" button is highlighted with a red rectangle.

(9) バックアップを保存する場所とファイル名を指定します。【参照】をクリックして選択します。拡張子は .pfx が利用されます。【次へ】をクリックします。



The screenshot shows the same dialog box, now at the "エクスポートするファイル" (Export file) step. The main heading is "エクスポートするファイル" and the message reads: "エクスポートするファイルの名前を入力してください" (Please enter the name of the file to export). There is a text input field labeled "ファイル名(F):" (File name) containing the text "C:\jcert_co_jp.pfx". The field is highlighted with a red rectangle. To the right of the field is a button labeled "参照(R)..." (Browse...). At the bottom, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel). The "次へ(N) >" button is highlighted with a red rectangle.

(10) 最終確認のため、今まで入力・選択した内容が表示されますので、確認の上【完了】をクリックします。



(11) バックアップの保存が完了すると【正しくエクスポートされました。】というメッセージが現れます。



以上で、エクスポート完了です。

この文書に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。この文書に記載されている情報に従ってユーザーが操作を行った結果、ユーザーが被る損害については、ジェイサートでは一切責任を負いません。ユーザーは自己責任においてのみ、この文書を使用するものとします。